

坂本繁二郎関連記事目次(1981年－1990年)

後藤純子
植野健造

本目次は、昭和32年から石橋美術館において作成し所蔵している新聞切り抜き帳の中から坂本繁二郎に関する記事を採用し、昭和56年1月から平成2年12月までの期間に限って一覧表としたものである。なお、石橋美術館所蔵の新聞切り抜き帳における新聞記事の収集状況と整理法、ならびに昭和32年から昭和44年までの期間の坂本繁二郎関連記事目次については『館報』第42号で¹⁾、また昭和45年から昭和55年までの期間の坂本繁二郎関連記事目次については『館報』第43号で報告した²⁾。本目次の凡例については『館報』第42号の報告に掲げた凡例2)－4)と同様であるが、今回採取記事に夕刊である記述があったものについてはそれを記した。また、左端の番号は前号から連続しており、とおし番号となっている。

(ごとうじゅんこ うえのけんぞう 石橋美術館)

註

- 1) 後藤純子、植野健造「石橋美術館所蔵新聞切り抜き帳について 附:坂本繁二郎関連記事目次(1957年－1967年)」『ブリヂストン美術館 石橋美術館 館報』第42号、平成6年10月
2) 後藤純子、植野健造「坂本繁二郎関連記事目次(1970年－1980年)」『ブリヂストン美術館 石橋美術館 館報』第43号、平成7年12月

坂本繁二郎関連記事目次 (1981年－1990年)

	新聞紙名	発行年月日	夕刊 切抜帳	執筆者	見出し	
880	西日本	1981年02月03日		1981-1		坂本繁二郎の静物画大作 「甘藍」九州へ帰る 生誕100年に朗報 東京の愛蔵家から購入へ 大分県立芸術会館
881	信濃毎日	1981年02月07日		1981-3	植村鷹千代	この1点 石橋美術館 久留米市 海の幸 青木繁 詩情豊かに裸の群像
882	西日本	1981年02月23日		1981-1	岸田勉	再読しても清新な印象 『坂本繁二郎の道』 谷口治達著
883	朝日	1981年02月25日		1981-2	源弘道	青木繁と坂本繁二郎 生誕100年に寄せて ライバル意識を土台に飛躍 表向きは「親密な間柄」通す
884	西日本	1981年02月25日		1981-3		〈近況〉 坂本芸術論まとめたい 岸田勉
885	朝日	1981年02月27日		1981-1		『増補 坂本繁二郎作品全集』 朝日新聞社刊 〈広告〉
886	毎日	1981年02月27日		1981-3		文化講演会 八女文化連盟などが3月1日10時から八女市町村会館小ホールで、岸田勉・石橋美術館長が「坂本繁二郎先生の青春時代」
887	西日本	1981年02月28日		1981-3		坂本画伯をしのぶ講演会 八女
888	西日本	1981年03月01日		1981-3		〈ハゼ並木〉 丸山豊氏がテレビ出演 …『私と坂本繁二郎』と題してNHKのアナウンサーと対談。…
889	西日本	1981年03月02日		1981-3	岸田勉	〈文化〉 坂本繁二郎のデビュー 生活のためジャーナリストも志す
890	読売	1981年03月02日		1981-1		巨匠・繁二郎しのぶ 八女 銅像清掃や講演会
891	東京	1981年03月17日	夕	1981-3	岸田勉	〈文化〉 坂本繁二郎のデビュー

892	読売	1981年03月19日		1981-1		老画家、自費で美術館 収集した名画を展示 大木町の池上さん 「郷土への置き土産」
893	朝日	1981年03月22日		1981-2		〈ギャラリー・ユニーク〉 久留米・石橋美術館 久留米市
894	読売	1981年03月23日	夕	1981-3	岸田勉	〈文化〉 青木繁の『呪い』と坂本繁二郎の『涙』 作品に流れる青春の苦悩
895	西日本	1981年04月06日		1981-1		自前で美術館 『郷土のお役に…』 大木町の洋画家 池上丁一さん 名画80点を無料公開
896	読売	1981年04月06日		1981-1		『ふるさと美術館』オープン 大木町の二科会審査員・池上さん 「80歳の記念」 繁二郎、青児も展示
897	フクニチ	1981年04月08日		1981-1		ふるさと美術館 老画家・池上さんが建設 私費投じ 繁二郎やピカソなど87点 三瀧
898	西日本	1981年04月19日		1981-3	谷口編集委員	25周年迎えた石橋美術館 きらめく青木、坂本、古賀九州が生んだ珠玉ずらり 全国屈指のコレクション
899	西日本	1981年04月25日	夕	1981-3	岸田勉	石橋美術館の25年 地域文化に果たした役割
900	読売	1981年05月07日	夕	1981-1		〈新刊〉『西日本画壇史』 谷口鉄雄著
901	西日本	1981年06月22日		1981-1		400年の変遷たどる 『西日本画壇史—近代美術への道』 谷口鉄雄著
902	フクニチ	1981年06月22日		1981-3		〈施設あんない〉 石橋美術館 久留米市 目玉は青木繁や坂本繁二郎
903	フクニチ	1981年06月29日		1981-1		故坂本画伯“幻の大作”肉弾三勇士 生誕百年祭(来年)に顔見せ? 筑後の個人で秘蔵のウワサ 石橋美術館 申し出呼びかけ
904	日本経済	1981年07月04日	夕	1981-3		〈わかまち散歩館〉 耳を澄ませば天才の語らい
905	西日本	1981年07月08日		1981-3	渡辺啓一郎	〈石橋美術館だより〉 坂本画伯のアトリエ 上 人柄しのばれる質素さ 昨年3月、一般に公開
906	朝日	1981年07月22日	夕	1981-1	源	北九州市立美術館の新収藏品展 目玉は近・現代美術
907	西日本	1981年08月19日		1981-3	橋富博喜	〈石橋美術館だより〉 『森三美作品と資料展』 筑後が生んだ画才 森三美 繁二郎も教え受ける
908	毎日	1981年08月20日		1981-1	晴	坂本、海老原、小出ら 注目集める作品 新たに 新収藏品展 北九州市立美術館
909	西日本	1981年09月02日		1981-4	橋富博喜	〈石橋美術館だより〉 森三美作品と資料展 (3) 教材に英国の油彩画 帰郷、後進の指導に当る
910	毎日	1981年09月05日	夕	1981-4		坂本繁二郎の“非戦”絵画紹介 RKB毎日 山本学をナレーターに
911	西日本	1981年09月09日		1981-4	橋富博喜	〈石橋美術館だより〉 森三美作品と資料展 (4) 坂本より構図に熟練 青木と同じモデル描く
912	西日本	1981年09月11日	夕	1981-4		〈娯楽〉 再度、繁二郎と取り組む RKB創立30周年記念番組 ドキュメンタリー『絵描きと戦争』
913	西日本	1981年09月12日	夕	1981-4		〈展覧会〉 森三美・作品と資料展
914	西日本	1981年09月12日	夕	1981-4		〈展覧会〉 久我美術研究展示館第6回展
915	朝日	1981年09月13日		1981-4	己	〈TVしかけ帳〉 画家 …RKB制作の「絵描きと戦争」は、洋画家・坂本繁二郎の人生を追うドキュメンタリーだ。…

916	西日本	1981年09月13日		1981-4		絵描きと戦争(RKB=後3・0) 〈番組紹介〉
917	フクニチ	1981年09月13日		1981-4		RKB創立30周年記念番組 絵描きと戦争 戦争と芸術…坂本繁二郎など戦火の中で闘った画家たち
918	毎日	1981年09月13日		1981-4		森三美作品展始まる 久留米・石橋美術館 油絵など46点出品 青木, 坂本画伯 修業時代にも興味
919	読売	1981年09月13日		1981-4		森三美の作品展 石橋美術館 坂本繁二郎・青木繁の先生
920	西日本	1981年09月15日		1981-4		森三美特別展 久留米
921	フクニチ	1981年09月15日		1981-4		近代洋画壇の“師弟”浮き彫り 石橋美術館 森の作品36点展示 弟子・青木, 坂本の習作も
922	読売	1981年09月17日	夕	1981-4		〈展覧会案内〉 久我美術研究展示館・第六回展
923	朝日	1981年09月19日	夕	1981-4		〈展覧会〉 久我美術研究展示館第6回展
924	読売	1981年09月21日	夕	1981-4		〈手帳〉 繁二郎らに絵の手ほどき 森三美の作品, 資料展開く 石橋美術館
925	毎日	1981年09月24日	夕	1981-4		青木繁, 坂本繁二郎の師—美術史の空白埋める 森三美作品と資料展
926	朝日	1981年09月26日	夕	1981-4	源	〈美術〉 森三美・作品と資料展 坂本繁二郎・青木繁に手ほどき 似ている師弟の絵
927	西日本	1981年10月12日	夕	1981-5	谷口	〈文化〉 筑後美術の源流 青木, 坂本とも比較展示 森三美—作品と資料展
928	毎日	1981年10月18日	夕	1981-5	木村栄文	画家・坂本繁二郎の隠棲 西欧絵画との懸隔埋める苦闘しつつ あえて「里の地獄」に「家庭の不幸隠べい説」は的外れ
929	朝日	1981年11月01日		1981-6		3日に帰居祭 文化祭も開幕 八女市
930	西日本	1981年11月02日	夕	1981-6		繁二郎が“幻”の初期作品” 初入選作と同時出品 50号の『伊豆山村』 存在示す“図録”発見
931	フクニチ	1981年11月02日		1981-6		坂本画伯“幻”のデビュー作” 50号の大作 「伊豆山村」 明治40年の東京勸業博に出品 掲載された図録発見
932	西日本	1981年11月04日		1981-6		坂本画伯の『帰居祭』 偉業たえ文化発展誓う
933	毎日	1981年11月13日		1981-6		久留米史彩る3717人 篠原さんのライフワーク 「久留米人物誌」完成
934	フクニチ	1981年11月17日		1981-6		郷土の“星”3717人の物語 ベテラン郷土史家の篠原さんが出版 「久留米人物誌」 壮大な“歴史絵巻”
935	読売	1981年12月01日		1981-6		社会教育への情熱つづる 前八女市助役・平島さんがエッセー集 坂本繁二郎交遊録も 増刷問い合わせ相次ぐ
936	フクニチ	1982年01月10日		1982-1		西日本文化(177号) 文化雑誌。…岸田勉 「評伝 坂本繁二郎(2)」(福岡市中央区薬院四丁目13-51 財団法人・西日本文化協会)
937	読売	1982年01月19日		1982-1		青木と坂本生誕100年 天才と哲人の足跡たどる (11) 坂本繁二郎「北茂安の一部」明治40年作 「堅実な」デビュー作
938	読売	1982年01月20日		1982-1		青木と坂本生誕100年 天才と哲人の足跡たどる (12) 坂本繁二郎「張り物」明治43年作 新婚の妻がモデル

939	読売	1982年01月21日	1982-1		人気呼ぶ版画展
940	読売	1982年01月21日	1982-1		青木と坂本生誕100年 天才と哲人の足跡たどる (13) 坂本繁二郎「うすれ日」大正元年作 評価分 かれる秀作
941	読売	1982年01月22日	1982-1		青木と坂本生誕100年 天才と哲人の足跡たどる (14) 坂本繁二郎「魚を持ってきた海女」大正2年 作 にじみ出る生活色
942	西日本	1982年01月23日	1982-1		〈画廊〉 版画展
943	フクニチ	1982年01月23日	1982-1		版画展
944	読売	1982年01月26日	1982-1		青木と坂本生誕100年 天才と哲人の足跡たどる (16) 坂本繁二郎「帽子を持てる女」大正12年 作 パリ修業時代の作
945	読売	1982年01月27日	1982-1		青木と坂本生誕100年 天才と哲人の足跡たどる (17) 坂本繁二郎「放水路の雲」昭和2年作 滞欧 生活後の作品
946	読売	1982年01月28日	1982-1		青木と坂本生誕100年 天才と哲人の足跡たどる (18) 坂本繁二郎「母の像」昭和2年作 「進まなか った筆」
947	読売	1982年01月29日	1982-1		青木と坂本生誕100年 天才と哲人の足跡たどる (19) 坂本繁二郎「放牧三馬」昭和7年作 印象 的 緑のひとみ
948	読売	1982年01月30日	1982-1		青木と坂本生誕100年 天才と哲人の足跡たどる (20) 坂本繁二郎「砥石」昭和18年作 戦時下漂 う緊張感
949	読売	1982年02月02日	1982-1		青木と坂本生誕100年 天才と哲人の足跡たどる (21) 坂本繁二郎「能面」昭和23年作 深い「わび」 の情緒
950	読売	1982年02月03日	1982-1		青木と坂本生誕100年 天才と哲人の足跡たどる (22) 坂本繁二郎「箱」昭和34年作 八女市に贈 った絵
951	読売	1982年02月04日	1982-1		青木と坂本生誕100年 天才と哲人の足跡たどる (23) 坂本繁二郎「月」昭和41年作 絶筆を宇宙 に託し
952	読売	1982年02月16日	1982-1		『美の鏡の前で』松永伍一著(アディン書房, 2000円)
953	朝日	1982年02月21日	1982-1		生誕100年記念 坂本繁二郎展 7月に久留米で 〈社告〉
954	フクニチ	1982年03月01日	1982-2		今年は坂本画伯生誕100年日 八女市, 多彩な催し あす映画と講演の夕べ
955	西日本	1982年03月03日	1982-2	谷口編集委員 (聞き手)	聞き書きシリーズ 膨心澄明 富永朝堂 (23) 筑 前美術会結成
956	西日本	1982年03月03日	1982-2	田内正宏	〈石橋美術館だより〉 『近代洋画と久留米』にちなみ 来日会の85点に焦点
957	読売	1982年03月03日	1982-2		坂本繁二郎生誕100年祭 巨匠の偉業しのぶ
958	朝日	1982年03月04日	1982-2		坂本繁二郎と青木繁の両画伯 生誕100年で記念行 事 八女市の銅像前で まず坂本氏碑前祭
959	西日本	1982年03月04日	1982-2		人柄と画業しのぶ 坂本繁二郎の生誕百年祭 八女

960	フクニチ	1982年03月06日		1982-2		〈プロムナード〉 2人の郷土画家 坂本繁二郎・藤田吉香作品展
961	西日本	1982年03月12日		1982-2	谷口編集委員 (聞き手)	聞き書きシリーズ 彫心澄明 富永朝堂 (32) 坂本画伯のこと
962	西日本	1982年03月13日		1982-2	谷口編集委員 (聞き手)	聞き書きシリーズ 彫心澄明 富永朝堂 (33) 法隆寺の唐草文
963	西日本	1982年03月13日	夕	1982-2		〈展覧会〉 青木繁・坂本繁二郎生誕百年記念「近代洋画と久留米」展 〈告示〉
964	西日本	1982年03月19日		1982-2	谷口編集委員 (聞き手)	聞き書きシリーズ 彫心澄明 富永朝堂 (39) 再上京はやめる
965	朝日	1982年03月20日	夕	1982-2		〈展覧会〉 青木繁・坂本繁二郎小品展
966	西日本	1982年03月20日		1982-2		市内の中、高校に寄贈 『坂本繁二郎全版画集』 故岸田石橋美術館長の遺族
967	毎日	1982年03月20日		1982-2		青木繁 坂本繁二郎 輝く筑後画壇源流探ると… 「近代洋画と久留米」展始まる
968	毎日	1982年03月20日		1982-2		坂本繁二郎全版画集30冊を寄贈 美術館長夫人が久留米・八女市に
969	朝日	1982年03月21日		1982-2		〈むつごろう通信〉 「繁二郎全版画集」贈る
970	読売	1982年03月21日		1982-2		久留米市へ画集寄贈 故岸田館長の遺族
971	朝日	1982年03月22日		1982-2		〈お知らせ〉 青木繁・坂本繁二郎小品展
972	朝日	1982年03月24日		1982-2		『増補 坂本繁二郎作品集』 朝日新聞社 〈広告〉
973	西日本	1982年03月24日	夕	1982-2		〈展覧会〉 青木繁・坂本繁二郎小品展
974	読売	1982年03月31日		1982-2		求龍堂『坂本繁二郎の道』谷口治達著 〈広告〉
975	朝日	1982年04月03日		1982-2		〈人〉 赤衣着物も画家には刺激的
976	読売	1982年04月05日	夕	1982-2	健	小品にも二人の資質 青木繁・坂本繁二郎小品展
977	毎日	1982年04月06日	夕	1982-2	田中幸人記者	「実感幻想」の世界 無類の絵バカ、生誕百年 坂本繁二郎展
978	朝日	1982年04月07日	夕	1982-2	源	〈美術〉 大胆さと洗練味同居 地味だが深い内面性 青木繁・坂本繁二郎 福岡で小品展
979	毎日	1982年04月15日	夕	1982-2	関野弘記者	〈ふるさと日記 おりおりの宿〉 坂本繁二郎(福岡県八女市) 平凡なものに非凡な筆 ひたすら目立たず語らず…
980	朝日	1982年04月26日	夕	1982-2	東野芳明	坂本繁二郎展を見て 物の存在感、もやのかなたに
981	朝日	1982年06月09日		1982-3		感動呼ぶ幽玄の世界 生誕百年記念し繁二郎展 〈社告〉
982	朝日	1982年06月09日		1982-3		「筑紫五景」の版画復刻版25組を発売 〈社告〉
983	朝日	1982年06月10日		1982-3		生誕100年記念 坂本繁二郎展 来月10日 久留米で開催 〈社告〉
984	西日本	1982年06月20日		1982-3		「麗子肖像」を特別展示 久留米 坂本繁二郎、藤田嗣治…など現代洋画家の名画の数々を展示した「現代洋画秀作展」が十九日から久留米井筒屋七階ホールで始まった。…
985	西日本	1982年06月23日	夕	1982-3	下川都一郎 (文と絵)	坂本先生のこと 生誕百年展に思う

986	西日本	1982年06月26日	夕	1982-3	赤星孝	追想の坂本繁二郎 (上)
987	朝日	1982年06月28日		1982-3		〈お知らせ〉「筑紫五景」の版画復刻版発売
988	西日本	1982年06月28日	夕	1982-3	赤星孝	追想の坂本繁二郎 (中)
989	西日本	1982年06月29日	夕	1982-3	赤星孝	追想の坂本繁二郎 (下)
990	西日本	1982年07月01日		坂本展'82	谷口編集委員	幽玄の美の軌跡 坂本繁二郎展から (1) 画壇に 着実な一歩 故郷にモチーフ求める
991	毎日	1982年07月01日		坂本展'82		本物は依然金庫 八女市役所 坂本繁二郎作「箱」 の複製画 やっと市民の目に
992	西日本	1982年07月02日		坂本展'82	谷口編集委員	幽玄の美の軌跡 坂本繁二郎展から (2) “哲学画 家”の異名 描くべき真実を深く追求
993	朝日	1982年07月03日		坂本展'82		坂本繁二郎展 テープカット モデルの鉄を使用
994	西日本	1982年07月03日		坂本展'82	谷口編集委員	幽玄の美の軌跡 坂本繁二郎展から (3) 色彩美 しい滞欧作 自然と人間を徹底研究
995	西日本	1982年07月03日		坂本展'82		繁二郎の複製画展示
996	朝日	1982年07月04日		坂本展'82		坂本繁二郎展 社宝 「モーター」を描く
997	西日本	1982年07月04日		坂本展'82	谷口編集委員	幽玄の美の軌跡 坂本繁二郎展から (4) 余韻満 ちる日本美 探求まず雲との対話から
998	西日本	1982年07月05日		坂本展'82	谷口編集委員	幽玄の美の軌跡 坂本繁二郎展から (5) 九州に 似合う“馬” 詩情とともに神秘感も
999	西日本	1982年07月06日		1982-4	谷口編集委員	幽玄の美の軌跡 坂本繁二郎展から (6) 有と無 混然の世界 平凡でいて非凡な静物
1000	朝日	1982年07月07日		坂本展'82		10日から坂本繁二郎展 生誕百年 久留米で (PR 版)
1001	朝日	1982年07月07日	夕	坂本展'82		作品搬入始まる 石橋美術館の坂本繁二郎展
1002	朝日	1982年07月07日	夕	坂本展'82	源弘道編集委員	回想 坂本繁二郎 生誕百年展に寄せて (1) 誠 実一途 自分を飾らぬ「絵バカ」
1003	朝日	1982年07月07日		坂本展'82		坂本繁二郎展 大家と孫 画風吸収に3年間
1004	西日本	1982年07月07日		1982-4	谷口編集委員	幽玄の美の軌跡 坂本繁二郎展から (7) 深い東 洋の精神史 戦後、描き始めた能面
1005	朝日	1982年07月08日	夕	坂本展'82	源弘道編集委員	回想 坂本繁二郎 生誕百年展に寄せて (2) ラ イバル 「流星」青木と好対照
1006	朝日	1982年07月08日		坂本展'82		坂本繁二郎展 七転八起 励まし込めて贈る
1007	西日本	1982年07月08日	夕	坂本展'82		繁二郎画伯の人柄しのび 写真と版画展—八女市の 樋口文化学院
1008	朝日	1982年07月09日		坂本展'82		水彩画も初出品 坂本繁二郎展 あすから石橋美術 館で
1009	朝日	1982年07月09日	夕	坂本展'82	源弘道編集委員	回想 坂本繁二郎 生誕百年展に寄せて (3) 考 える絵 “哲人画家”独特の作風
1010	朝日	1982年07月09日		坂本展'82		坂本繁二郎展 亡き館長 郷土で開催が夢
1011	朝日	1982年07月10日		坂本展'82		きょうから「坂本繁二郎展」 久留米の石橋美術館
1012	朝日	1982年07月10日	夕	坂本展'82		ゆかりの顔・顔…次々に 繁二郎展 モデルの鉄で テープ切り
1013	朝日	1982年07月10日	夕	坂本展'82	増田洋	〈文化〉自然を描き、現実を追求 私が理解した坂 本繁二郎

1014	朝日	1982年07月10日	夕	坂本展'82	源弘道編集委員	回想 坂本繁二郎 生誕百年展に寄せて (4) モナリザ 同じポーズ描き挑戦
1015	西日本	1982年07月10日	夕	1982-4		〈展覧会〉 坂本繁二郎展
1016	朝日	1982年07月11日		坂本展'82		家族連れなどで大盛況 久留米 坂本繁二郎展始まる
1017	毎日	1982年07月11日		坂本展'82		坂本繁二郎生誕百年記念 幽玄の世界にため息
1018	朝日	1982年07月12日	夕	坂本展'82	源弘道編集委員	回想 坂本繁二郎 生誕百年展に寄せて (5) 虚心 対象も自分も生かす
1019	朝日	1982年07月12日		坂本展'82		八女でも“坂本繁二郎展” 写真や版画120点 14日から樋口文化学院
1020	西日本	1982年07月12日		坂本展'82	真藤アヤ	坂本繁二郎と私 やさしさと厳しさと
1021	フクニチ	1982年07月12日		坂本展'82		初期から晩年の135点一堂に 久留米で「坂本繁二郎展」
1022	朝日	1982年07月13日	夕	坂本展'82	源弘道編集委員	回想 坂本繁二郎 生誕百年展に寄せて (6) 八女と月 自然の中に腰据えて
1023	西日本	1982年07月13日		坂本展'82	樋口寿恵子	坂本繁二郎と私 好好爺だった画伯
1024	朝日	1982年07月14日		坂本展'82		坂本繁二郎展だより 月の連作六枚ずらり
1025	西日本	1982年07月14日		1982-4	山上隆之輔	〈石橋美術館だより〉 坂本繁二郎《北茂安の一部》 第一回文展の入選作 自然そのままの写真風景
1026	西日本	1982年07月14日		坂本展'82	春野三男	坂本繁二郎と私 ざつくばらんな面も
1027	西日本	1982年07月14日		坂本展'82		きょうから繁二郎写真展 八女市の樋口文化学院 新婚時代や孫と遊ぶ姿も
1028	フクニチ	1982年07月14日		坂本展'82		きょう命日 よみがえる坂本画伯 ゆかりの地で写真・版画展 八女の樋口文化学院 “もっと先生知って”
1029	読売	1982年07月14日		坂本展'82		珍しいスナップなど120枚 今日から 繁二郎しのお写真展
1030	朝日	1982年07月15日		坂本展'82		坂本繁二郎展だより 八女で写真と版画展
1031	西日本	1982年07月15日		坂本展'82		にどのような少女像も 石橋美術館の坂本繁二郎生誕百年記念展
1032	西日本	1982年07月15日		坂本展'82	下川都一郎	坂本繁二郎と私 不幸な人に優しい
1033	西日本	1982年07月15日		坂本展'82		素顔の繁二郎に人気 樋口文化学院 写真と版画展始まる
1034	毎日	1982年07月15日		坂本展'82		もう一つの坂本繁二郎展 ゆかりの八女・樋口文化学院 命日しので
1035	読売	1982年07月16日	夕	1982-4		〈展覧会案内〉 フジカワ画廊創業45周年記念展
1036	朝日	1982年07月17日		坂本展'82		坂本繁二郎展だより 観能の礼状みつかる
1037	西日本	1982年07月17日		坂本展'82	吉原善吾	坂本繁二郎と私 25年に「語る会」開く
1038	フクニチ	1982年07月17日		1982-4		〈展覧会散歩〉 フジカワ画廊創業45周年記念展
1039	西日本	1982年07月18日		坂本展'82	木村晃郎	坂本繁二郎と私 本当は話の好きな人
1040	読売	1982年07月19日		1982-4		繁二郎しのお茶会 生誕百年で八女文化連盟
1041	西日本	1982年07月20日		坂本展'82	堤むつ子	坂本繁二郎と私 気取らぬ“おじいさん”
1042	フクニチ	1982年07月20日		1982-4		〈展覧会案内〉 生誕百年記念・坂本繁二郎展
1043	朝日	1982年07月21日		坂本展'82		坂本繁二郎展だより 絵筆・能面など遺品も

1044	西日本	1982年07月21日		1982-4	山上隆之輔	〈石橋美術館だより〉 坂本繁二郎《新聞》 新妻のういういしさ 温かい日常生活の中から
1045	西日本	1982年07月22日		坂本展'82	松田久彦	坂本繁二郎と私 天皇さんにホラ吹いた
1046	毎日	1982年07月22日	夕	坂本展'82	晴	代表作, まんべんなく 坂本繁二郎展
1047	朝日	1982年07月24日	夕	坂本展'82	二宮冬鳥	〈文化〉 坂本繁二郎が「会心の作」といった絵 感動的だった作品との出会い
1048	西日本	1982年07月24日		坂本展'82	平島忠太郎	坂本繁二郎と私 坂本が二人できた
1049	西日本	1982年07月28日		坂本展'82	秋山朗異	坂本繁二郎と私 やさしい人間味感じる
1050	読売	1982年07月28日	夕	坂本展'82	健	〈美術〉 坂本繁二郎展 生涯変らない厳しい自己追求
1051	朝日	1982年07月29日		坂本展'82		坂本繁二郎展だより ドイツの青年が見学
1052	西日本	1982年07月30日		坂本展'82	坂宗一	坂本繁二郎と私 ミレーをよく見給え
1053	読売	1982年07月30日		坂本展'82		坂本繁二郎の版画みつかる 表紙の装画に「桜花マーク」が決め手 初期の作品
1054	朝日	1982年07月31日		1982-4		私論 青木繁と坂本繁二郎 松本清張 新潮社版 (広告)
1055	朝日	1982年07月31日		坂本展'82		坂本繁二郎展だより 扇谷正造さんが訪れる
1056	西日本	1982年07月31日		坂本展'82	川村護市	坂本繁二郎と私 “純粋だけが絵でない”
1057	西日本	1982年08月01日		坂本展'82	杉森麟	坂本繁二郎と私 大自然人で大哲人
1058	読売	1982年08月03日		1982-4		明治の水彩画の妙を紹介
1059	西日本	1982年08月04日		坂本展'82	田中昇	坂本繁二郎と私 薫夫人にお茶習う
1060	西日本	1982年08月05日		坂本展'82	落合精一	坂本繁二郎と私 提案うけた文化会館建設
1061	西日本	1982年08月07日		坂本展'82	杉山洋	坂本繁二郎と私 私の人生に指針
1062	西日本	1982年08月10日		坂本展'82	園田真幸	坂本繁二郎と私 心に残る励ましの言葉
1063	朝日	1982年08月11日		坂本展'82		坂本繁二郎展だより 巨匠に油絵教えた! 森三美の伝記まとめる 久留米画壇の草分け 「源流を明らかに」 内科医の松本茂さん
1064	西日本	1982年08月11日		1982-4	山上隆之輔	〈石橋美術館だより〉 坂本繁二郎《うすれ日》 “沈思”にひき込む牛 坂本芸術前期の記念的作品
1065	西日本	1982年08月12日		坂本展'82	佐藤巖	坂本繁二郎と私 「名誉落選」のこと
1066	朝日	1982年08月13日		坂本展'82		坂本繁二郎展 美術ファンで大にぎわい 地味な画風に深い感銘
1067	西日本	1982年08月13日		坂本展'82	白山忠士	坂本繁二郎と私 尺八を愛した画伯
1068	西日本	1982年08月13日		坂本展'82		坂本繁二郎写真展から 人間味あふれる素顔 一枚一枚に日付や場所も
1069	西日本	1982年08月14日		坂本展'82	鶴重行	坂本繁二郎と私 散髪は丸刈り
1070	西日本	1982年08月16日		坂本展'82		坂本繁二郎展 あと一週間 名画群にうっとり
1071	西日本	1982年08月18日		1982-4	山上隆之輔	〈石橋美術館だより〉 坂本繁二郎《母仔馬》 親子の情愛描く 自由な放牧馬みれば人がみじめ
1072	西日本	1982年08月19日		坂本展'82	中山茂	坂本繁二郎と私 プロ画家に厳しい批判
1073	朝日	1982年08月20日		坂本展'82		名残惜しむファン 坂本繁二郎展
1074	西日本	1982年08月20日		坂本展'82	松延繁太	坂本繁二郎と私 文化の振興願う
1075	西日本	1982年08月20日		坂本展'82		22日に閉幕 坂本繁二郎展

1076	西日本	1982年08月22日	坂本展'82	二宮冬鳥	坂本繁二郎と私 巨木が自然に命終えて
1077	西日本	1982年08月22日	坂本展'82	江島和男	坂本繁二郎と私 戻ってきた「牛」
1078	西日本	1982年08月22日	坂本展'82		三万四千人が鑑賞 「坂本繁二郎展」きょうまで
1079	朝日	1982年08月23日	坂本展'82		坂本繁二郎展 石橋美術館 きょうがいよいよ最終日
1080	読売	1982年08月25日	坂本展'82		夏休みギャラリー 石橋美術館 (8) 馬の坂本 絵に哲学があり、底光りする
1081	西日本	1982年09月01日	1982-5	山上隆之輔	坂本繁二郎展を終えて
1082	朝日	1982年09月06日	1982-5		得意の推理に強引さも 松本清張著 『私論／青木繁と坂本繁二郎』
1083	西日本	1982年09月06日	夕 1982-5	古賀	「私論・青木繁と坂本繁二郎」めぐって 松本清張氏にインタビュー
1084	朝日	1982年10月04日	夕 1982-5	松本清張	芸術家の対立 批判に偏見があつてはならぬ
1085	読売	1982年10月11日	1982-5		坂本繁二郎画伯知られざる横顔 未公開資料を公開 あすから八女市で
1086	朝日	1982年10月13日	1982-5		新発見の版画など120点 八女で坂本繁二郎資料展
1087	フクニチ	1982年10月13日	1982-5		“若き繁二郎”意外な資料 挿絵やマンガ120点 八女を記録する会が生誕百年記念展
1088	毎日	1982年10月13日	1982-5		繁二郎のすべて 八女市町村会館で「資料展」 初公開の版画も 初日からぎわう
1089	西日本	1982年10月15日	1982-5		〈カメラスケッチ〉 もう一つの繁二郎作品群 漫画、挿絵、装丁本 「生誕百年記念・坂本繁二郎資料展」 天性の才能発揮 八女市
1090	毎日	1982年10月19日	1982-5		自筆の掛軸や俳句も 坂本繁二郎展終わる
1091	読売	1982年10月21日	1982-5		坂本画伯が句作 八女で句誌発見 三木露風が12句紹介
1092	朝日	1982年10月26日	1982-5		アサヒグラフ 別冊 美術特集 坂本繁二郎 〈広告〉
1093	毎日	1982年10月30日	1982-5		新潮社 私論 青木繁と坂本繁二郎 松本清張 〈広告〉
1094	西日本	1982年11月07日	1982-6		繁二郎と寒蘭と(筑後) 〈展覧会紹介〉
1095	西日本	1982年11月10日	1982-6	深谷保一	〈随筆〉 石橋美術館コレクションと坂本繁二郎
1096	毎日	1982年11月13日	夕 1982-6	岩田礼	坂本繁二郎「肉弾三勇士」考
1097	西日本	1982年11月17日	1982-6	中村一松	〈随筆〉 坂本画伯と少年 ある人の思出話から
1098	読売	1983年02月05日	夕 青木展'83		青木・坂本に新説
1099	読売	1983年02月15日	夕 1983-1	健	美を訪ねて (5) 坂本繁二郎の「放牧三馬」 石橋美術館 逝去の4年前修整加筆する
1100	朝日	1983年02月28日	1983-1		郷土出身画家展 坂本画伯の5点も 石橋美術館長が記念講演 八女
1101	西日本	1983年03月01日	1983-2		坂本芸術の理解を 繁二郎生誕百年の記念事業 八女市 「箱」の複製画を配布
1102	朝日	1983年03月10日	1983-2		故坂本画伯複製画 市内全世帯に配る モチーフの名作「箱」 八女市が生誕百年記念に
1103	西日本	1983年04月14日	1983-2		清力美術館が再開へ 大川市 4年ぶり今月末から

1104	西日本	1983年04月20日		1983-2		新筑後博物誌 (12) 建造物編 清力美術館 四年ぶりに月末に再開 郷土の名棟梁の傑作建物
1105	読売	1983年04月20日		1983-2		青木繁の名画再び… 大川の清力美術館4年ぶり開館
1106	フクニチ	1983年04月30日		1983-2		帰って来た“町の美術館” 清力美術館 4年ぶり再開
1107	毎日	1983年05月01日		1983-3		改修終え4年ぶり再開 大川の清力美術館 名作含む30点展示
1108	西日本	1983年05月02日		1983-3		清力美術館 4年ぶりに復活 絵画ファンにこたえる
1109	西日本	1983年05月08日		1983-3	中村善勇(談), 吉村信二記者 (聞き手)	〈ちくご対談〉大川の文化向上に尽力 里子が戻った喜び 青木, 坂本らの名作も
1110	読売	1983年08月31日	夕	1983-4	日野耕之祐	坂本繁二郎と青木繁 回想・九州出身の洋画家
1111	西日本	1983年09月07日		1983-5	杉森麟	〈随想〉坂本繁二郎画伯との交流 花田芳雄個展に寄せて
1112	朝日	1983年10月08日	夕	1983-6		佐賀県立美術館がオープン
1113	フクニチ	1983年11月01日		1983-7		故坂本画伯, 東京時代に描く 口絵掲載の本「大菩薩峠」見つかる
1114	毎日	1983年11月01日		1983-7		ゆかりの巨匠を偲ぶ 坂本繁二郎画伯 帰居祭 新しくみつかった「大菩薩峠」の口絵も展示 3日, 八女中央公民館で
1115	読売	1983年11月01日		1983-7		坂本繁二郎画伯の版画原画みつける
1116	西日本	1983年11月04日		1983-7		繁二郎をしのび献花 帰居祭 画伯ゆかりの人ら参列
1117	読売	1983年11月30日	夕	1983-7		〈手帳〉 国宝・重文含め120点
1118	西日本	1984年02月23日		1984-2		銀行ロビーで坂本繁二郎版画展
1119	読売	1984年02月23日		1984-2		繁二郎の版画を展示
1120	毎日	1984年02月24日		1984-2		一味違った繁二郎
1121	西日本	1984年03月30日		1984-3		秋に「日本近代洋画展」 えりすぐった百点 市制95周年記念に 石橋財団が久留米で
1122	毎日	1984年05月27日		1984-5		〈いってみませんか〉 清力美術館 筑後の大画家群像が…
1123	読売	1984年06月06日		1984-6		青木繁 藤島武二 岸田劉生 黒田清輝 日本洋画界の巨匠 ズラリ 久留米市制95周年美術展 石橋美術館に106点
1124	朝日	1984年06月21日		1984-6		頑張る民間の清力美術館 再開1年で来館8,000人 青木・坂本・東郷らの絵鑑賞
1125	読売	1984年06月22日	夕	1984-6	健	岡田三郎助の大作も 第2回素晴らしい巨匠たちの珍品展
1126	西日本	1984年07月03日		1984-7	成松記者 (聞き手)	聞き書きシリーズ 沸々たる静謐 宇治山哲平 (26) 坂本繁二郎
1127	西日本	1984年07月11日		1984-7		〈石橋美術館だより〉 特別展「日本洋画の三代—明治・大正・昭和—」より (2)
1128	日本経済	1984年08月15日		1984-8	野見山暁治	〈美の美〉 坂本繁二郎 帽子を持てる女
1129	西日本	1984年08月17日		1984-8		坂本繁二郎世に出す 久我五千男 〈死亡欄〉
1130	西日本	1984年08月20日	夕	1984-8	谷口記者	坂本画伯からキリシタン美術へ—久我五千男氏を悼む

1131	フクニチ	1984年08月27日		1984-8		日本洋画の三代(明治, 大正, 昭和)展 来月22日から石橋美術館
1132	読売	1984年09月05日		1984-9		青木繁 坂本繁二郎 古賀春江 郷土出身画家の作品一堂に 45人の106点を展示 22日から「日本洋画の三代」 石橋美術館
1133	朝日	1984年09月21日		1984-9		あすから日本洋画三代展 青木繁など45人の作品106点 久留米・石橋美術館
1134	読売	1984年09月23日		1984-9		「日本洋画三代展」始まる 久留米・石橋美術館 美術ファンでにぎわう
1135	フクニチ	1984年09月24日		1984-9		明治, 大正, 昭和の力作ズラリ 久留米で「洋画三代展」
1136	西日本	1984年09月28日		1984-9		日本洋画の三代—明治・大正・昭和—展 石橋コレクション一堂に 来月28日まで 石橋美術館
1137	西日本	1984年11月07日		1984-11		坂本画伯をたたえ「帰居祭」
1138	日本経済	1984年12月10日		1984-12	藤田吉香	〈美の美〉 坂本繁二郎 立石谷
1139	読売	1984年12月21日		1984-12		故坂本画伯の遺品展示 八女市立図書館が完成
1140	西日本	1985年01月05日		1985-1		新春飾る文化展 繁二郎ゆかりの155点 きょうから新築の八女市立図書館
1141	西日本	1985年01月06日		1985-1		市立図書館オープン 記念に「坂本繁二郎特別展」 八女市
1142	フクニチ	1985年01月06日		1985-1		足取りたどる坂本繁二郎展 「資料室」開設を記念 八女市立図書館 未発表作など展示
1143	読売	1985年01月06日		1985-1		市立図書館できたゾ 記念の坂本繁二郎展も好評 八女
1144	毎日	1985年01月10日	夕	1985-1	晴	〈美術〉 九州の版画展 逸材輩出, 版画時代の先駆
1145	フクニチ	1985年01月12日		1985-1	太田美穂子記者	〈展覧会散歩〉 中世から現代まで 九州の版画展 ~その用と美~
1146	西日本	1985年01月14日	夕	1985-1		〈文化〉 「用と美」の立体構成 27日まで福岡市美術館 九州の版画展
1147	毎日	1985年01月20日		1985-1		〈いってみませんか〉 坂本繁二郎資料室 画業の幅広さ語る
1148	朝日	1985年01月30日	夕	1985-1		〈展覧会〉 坂本繁二郎資料室新設記念展
1149	西日本	1985年02月16日		1985-2		福岡県文化会館 坂本繁二郎の珠玉作購入へ 「能面」と「石」 改称「県美術館」の目玉に
1150	朝日	1985年02月23日		1985-2		福岡県, 購入へ1億円 地元作家の美術品収集に本腰 坂本繁二郎の「能面」と「石」
1151	西日本	1985年03月09日		1985-3		〈ギャラリー〉 繁二郎の「放牧二馬」も 福岡が生んだ洋画家たち
1152	朝日	1985年03月29日	夕	1985-3		〈点描〉 れい明期の日本洋画 “本家” 欧州で初展示
1153	日本経済	1985年04月01日		1985-4		〈文化往来〉 伊, 独で日本近代洋画展
1154	フクニチ	1985年04月04日		1985-4		坂本繁二郎の名画2点 県立美術館(11月開館)に展示へ 油彩《能面》 水彩《石》 県教委, 近く購入
1155	読売	1985年04月14日		1985-4		坂本繁二郎の2作品購入 県文化会館 《能面》《石》 美術館に衣替え後の目玉に

1156	毎日	1985年07月09日		1985-7	杉山洋	〈筑後文化〉 帰居庵 坂本繁二郎
1157	読売	1985年09月07日		1985-9		14日から坂本繁二郎版画展 石橋美術館 初期から晩年の20余点
1158	読売	1985年09月15日		1985-9		繁二郎の版画30点展示 石橋美術館 最後の作品「馬」も
1159	日本経済	1985年09月16日		1985-9	滝梯三編集委員	調子高い 再興院展七十年の歩み展 変化に富む二科回顧展
1160	毎日	1985年09月17日	夕	1985-9		坂本繁二郎展 3カ月も閉鎖 八女市立図書館 工事ミス?で雨漏り
1161	毎日	1985年09月17日		1985-9		石橋美術館で繁二郎版画展
1162	フクニチ	1985年09月22日		1985-9		久留米で「坂本繁二郎版画展」
1163	フクニチ	1985年10月16日		1985-10		棟方志功や繁二郎の版画 久留米井筒屋 あすから「チャリティーバザール」
1164	西日本	1985年11月03日		1985-11		坂本画伯の頭像を寄贈 横浜の彫刻家今里龍生さん
1165	西日本	1985年11月04日		1985-11		坂本画伯像前で帰居祭 八女市出席の百五十人が献花
1166	フクニチ	1985年11月04日		1985-11		美術館がオープン 前「文化会館」装いも新た 郷土ゆかりの23氏作品 現代美術の記念展
1167	フクニチ	1985年11月06日		1985-11		「坂本繁二郎資料室」が再開 八女市立図書館
1168	西日本	1985年11月08日		1985-11		坂本繁二郎資料室の公開再開 師の小山氏の作品も展示
1169	朝日	1985年11月19日		1985-11		「パリを描いた日本人画家」展 来月3日からパリで55人の100点集めて 〈社告〉
1170	西日本	1985年11月23日		1985-11		〈ギャラリー〉 巨匠たちの作品250点 第14回現代洋画展
1171	フクニチ	1985年11月27日		1985-11		繁二郎の「筑紫五景」 節水カレンダー配布
1172	西日本	1986年01月29日		1986-1		「海の幸」「放牧三馬」「針仕事」 洋画の絵はがきベスト3 石橋美術館 昨年の販売実績
1173	朝日	1986年01月30日	夕	1986-1	大西克寛編集委員	伝わる豊かな感受性と熱情 「パリを描いた日本人画家」展 「異国趣味に流れず」と好評
1174	西日本	1986年02月10日	夕	1986-2		70周年記念の二科展 11日ー16日 福岡市美術館で 4部門 約450点 郷土作家の回顧展も
1175	西日本	1986年02月13日	夕	1986-2	谷口編集委員(聞き手)	自由で清新な二科展 吉井淳二理事長に聞く 常に美術界の先端に 歴史は70年、精神は青春
1176	読売	1986年02月14日	夕	1986-2	健	〈美術〉 70周年迎えた二科展 活躍した10人の遺作も
1177	日本経済	1986年03月13日		1986-3	小杉小二郎	物語る自画像十選 (8) 坂本繁二郎 自像
1178	読売	1986年04月09日	夕	1986-4		〈美術〉 誘い込まれる味に魅力 洋画小品展
1179	フクニチ	1986年04月12日		1986-4	進	〈ずーむあつぷ〉 坂本暁彦さん 祖父の名に負けぬ仕事を
1180	西日本	1986年04月20日		1986-4		〈春秋〉 「セーヌ川の魚釣ってみましたか」と昭和七年、八女市に住む坂本繁二郎画伯はパリ留学中の田崎廣助画伯への手紙に書いた。…
1181	西日本	1986年05月23日		1986-5		闘病の絵筆60年 坂本画伯に師事し実力 28日から久留米岩田屋 真藤アヤさん初個展

1182	フクニチ	1986年05月26日		1986-5		繁二郎の心を水墨画に 八女の杉森さんが個展
1183	フクニチ	1986年05月31日		1986-5	阿部信雄	近代洋画再考 (4) 第1部 それぞれの西欧体験 (4) 広い世界を離れて内閉 坂本繁二郎「帽子を持てる女」
1184	フクニチ	1986年06月15日		1986-6		セザンヌや繁二郎など180点 あすまで久留米井筒屋 現代洋画秀作展
1185	西日本	1986年06月20日		1986-6		清力美術館が25日閉館 管理費かさみ 繁二郎らの名作どこへ 大川
1186	西日本	1986年06月23日		1986-6		〈社説〉 清力美術館の閉館を惜しむ
1187	朝日	1986年06月24日	夕	1986-6		青木繁・繁二郎の作品展示 清力美術館あす閉館 清酒離れで維持困難に
1188	西日本	1986年09月18日		1986-9		坂本画伯しのぶ画展作品展
1189	朝日	1986年12月13日	夕	1986-12	林	〈土曜サロン〉 尊敬する画家二人を追った竹藤寛さん 芸術への根元的執念を見る
1190	毎日	1987年01月13日	夕	1987-1	河北倫明	〈文化〉 「青木繁・坂本繁二郎とその友」を読んで
1191	朝日	1987年01月27日		1987-1		青木繁・坂本繁二郎とその友 竹藤寛著
1192	日本経済	1987年02月22日		1987-2		坂本繁二郎水彩画集 〈新刊解説〉
1193	読売	1987年04月27日	夕	1987-4	山上隆之輔	〈リレー随筆 私の原風景〉 坂本繁二郎との出会い 作品に哲学と宗教 今生きる巨匠の心
1194	西日本	1987年05月10日		1987-5		〈画廊〉 近代洋画秀作展
1195	西日本	1987年06月28日		1987-6	杉本秀子	評価築いた友人たち 青木繁・坂本繁二郎とその友 竹藤寛著
1196	西日本	1987年11月04日		1987-11		坂本画伯しのび帰居祭 八女文化連盟が開く 作文朗読や詩吟献奏 少年少女合唱団の歌も
1197	西日本	1988年01月22日		1988-1		「繁二郎」の贋作はらん 県内に多数偽鑑定つき 郷土の巨匠が泣いている 水彩「放牧三馬」
1198	読売	1988年01月26日	夕	1988-1	秋	〈美術〉 作家の別の顔のぞく 「日本の四季」展 78人が“競演”
1199	西日本	1988年02月05日	夕	1988-2	菊畑茂久馬	絶筆いのちの炎 郷土の画家たちの生涯 (23) 坂本繁二郎「幽光」 近代化の光が生む影を歩く
1200	西日本	1988年02月10日		1988-2		「繁二郎」作 東京でもニセモノ 今度はデッサン画 鑑定書も本物とそっくり
1201	朝日	1988年03月05日	夕	1988-3		〈アート〉 風土と美術の関係は
1202	西日本	1988年03月17日	夕	1988-3		筑前、筑後 画風を対比 「イメージの風土学」展 県立美術館
1203	毎日	1988年03月17日	夕	1988-3	徹	筑前・筑後の近代画家を比較 イメージの風土学展 19日から福岡県立美術館
1204	西日本	1988年03月19日	夕	1988-3		筑前、筑後の画風比較 県立美術館「イメージの風土学」展
1205	西日本	1988年03月23日	夕	1988-3	西本匡伸	イメージの風土学 美に見る筑前と筑後 (2) 表現形態 量感と実在感 中村研一《サイゴンの夢》 坂本繁二郎《巴里の乞食》
1206	朝日	1988年04月01日	夕	1988-4	源	〈美術〉 自然の及ぼす影響を探る 「イメージの風土学」展 福岡県立美術館

1207	西日本	1988年04月05日	夕	1988-4	後藤耕二	〈美術〉 風土と美術 すべて見せる「砂」の筑前 奥深い象徴性「泥」の筑後―「イメージの風土学」展に寄せて
1208	読売	1988年04月08日	夕	1988-4	持	〈美術〉 “川”の筑後と“海”の筑前 豊かな人脈、多彩な画風 「イメージの風土学」展
1209	西日本	1988年04月09日		1988-4		巨匠版画展 (柳川)
1210	西日本	1988年05月26日	夕	1988-5	路蘭	〈風車〉 新緑の中、けしけし山に登る
1211	西日本	1988年07月30日	夕	1988-7		他界で再会 坂本繁二郎氏 山本健吉氏 文化勲章の2人 無量寿院に埋葬―八女市
1212	朝日	1988年09月02日		1988-9		展覧会 大型店 福岡玉屋 5日まで 坂本繁二郎 小品展 〈告示〉
1213	毎日	1988年09月09日		1988-9		繁二郎直伝の油彩
1214	読売	1988年09月10日	夕	1988-9	杉森麟 (談)	繁二郎の偉大さに感慨新た
1215	朝日	1988年10月08日		1988-10-1		全国ひっぱりだこ 石橋美術館名品展 熊本で14館目
1216	西日本	1988年11月04日		1988-11		偉業讃え朗読や合唱 坂本画伯しのび帰居祭 八女
1217	朝日	1988年11月17日		1988-11		著名文化人ずらり 著名な文化人の肖像写真を撮り続けている片山攝三・九州産業大写真学科教授の回顧展「わが邂逅」が十六日、久留米市東和町の来目館画廊で始まった。…
1218	毎日	1988年11月18日		1988-11		芸術家肖像写真展
1219	西日本	1989年01月05日		1989-1		「静物」を公開 繁二郎版画展 きょうから市立図書館 八女
1220	日本経済	1989年01月18日		1989-1		名画に見る昭和―そのあけぼの (8) 坂本繁二郎 《放牧三馬》
1221	朝日	1989年02月28日		1989-2		〈スポット〉 繁二郎しのぶ写真展 あすから市立図書館で 八女市
1222	毎日	1989年03月05日		1989-3		坂本画伯しのぶ 写真パネル展
1223	西日本	1989年04月11日		1989-4		〈ギャラリー〉 回顧・昭和巨匠版画展 大家の作品50余点
1224	読売	1989年04月12日		1989-4		日欧巨匠の作品ズラリ 「近代絵画の流れ展」きょうから 県立美術館
1225	読売	1989年04月13日	夕	1989-4	西本匡伸	近代絵画の流れ (3) 坂本繁二郎「牛」
1226	毎日	1989年04月27日	夕	1989-4		FBSがコレクションを初公開 近代絵画を幅広く
1227	西日本	1989年05月02日	夕	1989-5		〈展覧会〉 近代絵画の流れ展 多彩なコレクション
1228	西日本	1989年05月22日		1989-5	石牟礼道子	鬼気せまる阿修羅の文 絶筆 いのちの炎 菊畑茂久馬著
1229	フクニチ	1989年10月11日		1989-10		〈ふるさとの博物館〉 八女市立図書館坂本繁二郎資料室 さまざまな画法を駆使 “竹馬の友”青木繁の作品も
1230	フクニチ	1989年11月15日		1989-11		〈ふるさとの博物館〉 福岡市美術館 年間入館者80万人 黒田、松永記念室は必見
1231	読売	1989年11月15日	夕	1989-11	秋	〈美術〉 モノクロ50年の軌跡 片山攝三写真展 えりすぐりの傑作166点展示

1232	読売	1989年11月18日		1989-11		八女市の坂本繁二郎作品複製 「落款見えぬ」サイン印刷 800人に配布
1233	フクニチ	1989年11月29日		1989-11		〈ふるさとの博物館〉 福岡県立美術館 「見る」から「知る、使う」へ 来春には浮世絵展
1234	西日本	1989年12月02日	夕	1989-12	杉森麟	坂本繁二郎と中島哀浪
1235	朝日	1990年01月12日	夕	1990-1		〈展覧会〉 館蔵品による坂本繁二郎と近代作家たち展
1236	西日本	1990年01月15日		1990-1		繁二郎の未公開作品2点 「郊外風景」「黄菊白菊」 福岡県立美術館で展示
1237	フクニチ	1990年01月20日		1990-1	後藤耕二(談)	話題呼ぶ坂本繁二郎の新出作初公開 福岡県立美術館の平成2年常設展 (1)
1238	西日本	1990年01月23日		1990-1		〈ギャラリー〉 坂本繁二郎と近代作家たち展 郷上色濃い70余点
1239	西日本	1990年03月13日	夕	1990-3	谷口治達	〈文化〉 もう一人の画家・平嶋信 青木・坂本の若き日の友 (上) 穏和静寂の風景画 青木繁に学費援助も
1240	西日本	1990年03月14日	夕	1990-3	谷口治達	〈文化〉 もう一人の画家・平嶋信 青木・坂本の若き日の友 (下) 生涯一度の個展後死去 脚光を浴びることもなく
1241	日本経済	1990年05月31日		1990-5	松本英一郎	雲のある風景十選 (3) 坂本繁二郎《月》
1242	読売	1990年06月01日	夕	1990-6	秋	〈美術〉 巨匠の未公開作中心に 福岡県立美術館新収蔵品
1243	読売	1990年06月17日		1990-6		現代洋画展, 1億9000万円の作品も
1244	フクニチ	1990年09月05日		1990-9		〈ふるさとの博物館〉 石橋美術館 青木繁や坂本繁二郎九州近代画家中心に
1245	毎日	1990年09月23日		1990-9		〈わが街建物散歩〉 石橋美術館 九州先駆けの重厚さ
1246	読売	1990年11月07日		1990-11		「近代絵画の流れ展」開幕 熊本 西洋, 日本の巨匠一堂に
1247	朝日	1990年11月09日		1990-11		久留米市民図書館に郷土の文学資料2千400冊寄託 久留米連合文化会 「せせらき集」「眼花集」 高島宇朗の詩集も
1248	読売	1990年11月16日	夕	1990-11	福島次郎	〈文化〉 「近代絵画の流れ展」を見て 開拓期の祈りと闘い 東西の個性, 咲き競う